

令和4年度6月補正予算概要

1 補正の考え方

- (1) 6月専決に加え、原油価格・物価高騰等の影響を受けている事業者に対し必要な支援にかかる経費等について計上する。
- (2) エネルギー転換を含めた、脱炭素社会の実現に向けた取組にかかる経費等について計上する。
- (3) その他の経費については、当初予算編成後の事由による緊急性のあるものについて計上する。

2 補正予算額

【一般会計】 4,364百万円（うち一般財源 6百万円）

3 予算現計

（単位：百万円）

区 分	予 算 額	財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
当初予算	1,356,150	410,266	945,884
現 計	1,370,109	424,225	945,884
補 正 額	4,364	4,358	6
累 計	1,374,473	428,583	945,890

※ R4当初比 18,323百万円増（1.35%増）

4 主な財源充当額

【特定財源】

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,145百万円
- 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 2,211百万円

【一般財源】

- 諸 収 入 6百万円

本件についてのお問い合わせ先
 財政課【総括担当】 大槻、阿部（克）
 （内線）2181 （直通）025-280-5037

【新型コロナウイルス感染症対策】

○福祉保健部

(単位：千円)

事業名	受診・相談センター事業（新型コロナ対応）		
予算額 (一般財源)	現計 80,844 (0)	補正額 583,159 (0)	補正後額 664,003 (0)
事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染に関する県民からの相談件数の増加に対応するため、発熱等の症状がある方に対する相談受付を、引き続き24時間体制で行うために必要な予算額を増額する。		

(単位：千円)

事業名	新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養体制整備事業（新型コロナ対応）		
予算額 (一般財源)	現計 2,725,013 (0)	補正額 1,632,813 (0)	補正後額 4,357,826 (0)
事業内容	新型コロナウイルス感染症の患者数の大幅な増加に対応するため、入院加療を要しない無症状病原体保有者や軽症患者が自宅で安心して療養できる体制に必要な予算額を増額する。		